

Life is Beauteous!

人生を謳歌する美のエキスパート・ドクター

中村麻美／文 小川よしのぶ／写真 ノール ジャパン株式会社／取材協力
Text by Mami Nakamura Photographs by Yoshinobu Ogawa

優秀な心臓外科医から 美容外科医への転身

今年8月に、東京・銀座に開院する「コスメディカルクリニック シンシア」の院長、又吉秀樹先生が院長をつとめ、すでに口コミで信頼と期待が寄せられている、新しいスタイルの美容クリニックである。

田中 いよいよ開院ということ、おめでとございます。先生は、心臓外科のご出身ですが、美容外科へ転身されたきっかけは何でしょうか。

又吉 外科、心臓血管外科医師として働いていたときに、人間の命にかかわる医療の根本を習得しました。一方、自分のなかで、人を幸せな気持ちにしたいという思いが強く、能動的な医療という方向性を見出し、美容外科へと転身したのです。また、東京・銀座の歌舞伎座の近くで東銀座駅徒歩0分という立地でスタートするのは、患者様の利便性を考え、また美容意識の高い場所ということからです。

田中 クリニック名の由来は何ですか。

又吉 私のクリニックで、何よりも大切にしたいことが「Sincerem? シンシア?」誠実であることです。カウンセリングから治療、アフターケアまですべてその信念をもって行っています。大手クリニックではカウンセリングや手術を別の

コスメディカルクリニック シンシア 又吉秀樹 院長



慶應義塾大学医学部卒業。慶應義塾大学医学部外科学教室に入局後、麻酔科の研修を経て、水戸赤十字病院外科、慶應義塾大学病院心臓血管外科、済生会宇都宮病院心臓外科などに勤務。外科医としての経験をつんだ後、2004年からは、大手美容外科に勤務し、同美容外科の地方院の院長に就任。15000件に及ぶ豊富な施術を手掛け、今年8月には、東京・銀座に「コスメディカルクリニック シンシア」を開業する

シンシア＝誠実という名の クリニックの信念

田中 今、男女共に、アンチエイジングの意識や美しさへの意欲が高まっていますが、そういったニーズに応えるための、クリニックのお薦めのメニューなどを教えていただけますか。

又吉 日本初の麻酔入りヒアルロン酸製剤であるジュビダームウルトラは、注入時の痛みを大幅に緩和するので、医師が麻酔薬を添加するよりもムラがなく、また衛生的にも優れています。

従来はヒアルロン酸よりも分解速度の遅い二重架橋構造となっており、FDAに初めて1年間の効果期間が認められています。シワの改善や隆鼻、アゴの輪郭補正などに適しているといえるでしょう。また、料金表示も明確にしています。例えば、ヒアルロン酸は、感染症の危険の高い使いまわしを防ぐために、一箱ごとの価格設定で提供します。いってみれば、ボ

トルキープの感覚でしょうか。残った分があれば、一定期間その患者様のためにキープし、次回からは、手技料のみで受けることができます。また、オペ室は、2室、レーザーは3台揃えていますので、入院が必要なオペでなければ、美容に関するす

べての悩みに、オーダーメイド感覚で対応できるのも大きな特徴です。

田中 又吉先生は、心臓血管外科医師として6年間の臨床経験があり、その過程で数々の危険な不整脈や呼吸不全その他の生命の危険をマネージメントさ

れてきたとうかがっております。大動脈手術や開心術の術者を経験されたうえで、お任せする美容医療は、安心できますよね。美容外科医として4年余りで15000症例を手掛けられた豊富な実績にも信頼の聲が寄せられています。

又吉 ありがとうございます。皆様のご信頼に応えられるよう、最善を尽くします。銀座という場所柄、観劇やお買い物後に、美容院で髪をカットする感覚でクリニックに足を運んでいただければと思います。

インタビュー 田中結子さん

青山学院女子短期大学卒業後、イタリアへ留学。帰国後は、在日イタリア商工会議所の広報、共同PR(株)顧問を経て、今春よりNYマンハッタンから日本初進出の総合PRコンサルティング会社「Branded Asset Management Group (BAMグループ)のエグゼクティブ・ディレクターに就任する。ブランディングやイメージ戦略からエディトリアルプランまで手掛け、その斬新な発想力は、メディアの世界で高い評価を得ている。日本 UNHCR 協会協力委員としても活躍中



気さくで親しみやすい人柄が患者の間でも評判。ファッションに敏感な又吉院長の趣味は、日焼け対策を万全に行うサーフィン、ダイビングというアクティブな面も

一生相談できる美容のホームドクター

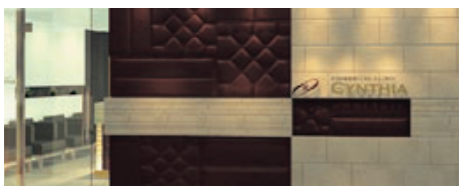
田中 美容クリニックに通う適正年齢というものはあるのでしょうか。

又吉 個人個人の意識の違いがあるのですが、目安としては、35歳くらいからお薦めしたいと思います。シワひとつとっても、深く刻まれてしまった肌よりも刻まれる前に治療をしていった方が、高い効果が得られますし、後々の悩みも軽減されるからです。その方に合った治療法は、多くの患者様を診てきた私だから素早く見極められると自負しております。たとえば、眉間のシワを調べてみると、刻まれてしまいう前にボツリヌス毒素キシンで筋肉をリラクセスさせ、刻まれないように維持していった方が、刻まれてしまってから、ヒアルロン酸+ボツリヌス毒素キシン治療をするよりも望ましいので

に。応えたいと思っています。田中 お話をうかがって、肌の悩みなどを気軽に相談できて、確かなアドバイスをいただける。ドクターとしての経験値の高さと、先生の和やかなお人柄に共感しました。今日はお忙しい中、ありがとうございました。

田中 最後に、先生の夢と大切になさっていることは何ですか。

又吉 大切にしていることは、やはりクリニック名にも使われているシンシア?「誠実な?という姿勢です。人を幸せな気持ちにしてゆく医療を実現するためにつくったクリニックです。で、その中で自分の幸せも追求していければと思っています。当面は、8月に開院するクリニックに力を注いで患者様の信頼



コスメディカルクリニック シンシア
東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックスタワー 4F
TEL 03-5550-0567
診療時間 10:00 ~ 20:00 休診日 火曜日・予約優先
www.cosmedical.jp